



令和4年度 学校概要 栃木市立三鴨小学校

〒323-1105 栃木県栃木市藤岡町甲275-1
(東北自動車道佐野藤岡IC・5分)

TEL: 0282-62-2595 Fax: 0282-62-2687
E-mail: mikamo-tea1@tochigi-city.ed.jp
HP: <https://tm2.tcn.ed.jp/mikamo-tea2/>



地域・学校の特徴

本地区は、栃木県の南端に位置し、北に三轟山を望み、南に渡良瀬川が流れる田園地帯である。また、学区内には国道50号線が走り、東北道・佐野藤岡インターチェンジも近く交通面でも恵まれた立地条件にある。さらに、学区内に道の駅「みかも」があり、近隣には大型店舗の進出が目立ってきており、交通や観光の要所としての発展も見せている。

本校は、地域と共に歩む学校をめざし、保護者や地域の協力体制は強く、学校内外での児童の学習活動や安全確保に協力いただいている。

今年、創立118周年をむかえ、歴史と伝統を大切に、地域を愛する児童の育成を目指し、地域の教育力を活用した取り組みを実践してきた。現在も、本市名誉市民の山本有三の精神である「生命尊重・人権尊重」と「絆(きずな)」を基盤に置き、子どもたちの「生きる力」の育成に努力している。また、平成26年度から平成28年度までの3年間は、市学力向上推進研究校(藤岡第一中学校区)の指定を受け、小中の連携を図りながら、授業改善・学業指導の充実に努めてきた。さらに、令和2年度から令和3年度までの2年間、市道徳教育推進研究校(藤岡第一中学校区)の指定を受け、児童一人一人に人間としてよりよく生きるための基盤となる道徳性を育成するため、道徳科の授業についての研究に取り組み、その成果を本年度も継承している。

学校沿革概説

明治37年 9月 1日	三鴨尋常小学校創立開校(記念日)			
昭和22年 4月 1日	三鴨村立三鴨小学校と改称(中学校分離)			
昭和30年 3月31日	藤岡町立三鴨小学校と改称(町村合併)			
昭和37年10月14日	プール完成			
昭和46年 3月 9日	校舎改築(鉄筋3階建)			
昭和48年 2月 5日	体育館完成			
昭和58年10月24日	文部省県教委指定同和教育研究発表			
昭和63年 8月31日	特別教室新設(鉄筋2階建)			
平成 2年10月 3日	体育舎新設			
平成 7年 9月 5日	校庭改修工事及びスプリンクラー設置			
平成11年11月 5日	県教委・町教委指定同和教育研究発表			
平成12年 9月30日	秋季大運動会を地区民体育祭と合同実施 (みかもニコリンピック)			
平成14年 9月25日	外トイレ(体育館前)新設			
平成15年 9月10日	IT機器利用のための校内ネットワーク整備及びパソコン教室の改修			
平成16年11月20日	創立百周年記念式典開催			
平成17年 7月25日	町教委指定学力向上研究発表(夏休み課外指導を通して)			
平成19・20年度	文部科学省豊かな体験活動推進事業「命の大切さを学ばせる体験活動に関する調査研究」指定校			
平成19年 9月26日	国旗掲揚塔設置(上岡房子氏寄贈)			
平成21年 6月15日	県教育委員会より道徳教育の推進・充実に 優良学校の表彰を受ける			
平成22年 3月29日	栃木市立三鴨小学校と改称(1市3町合併)			
平成22年11月17日	体育館耐震補強工事完了			
平成24年10月18日	本校舎耐震補強工事完了			
平成26~28年度	市学力向上推進研究校(藤岡第一中学校区)			
平成28年 8月31日	普通教室・特別教室エアコン工事完了			
平成29年 8月	トイレ洋式化			
令和2・3年度	市道徳教育推進研究校(藤岡第一中学校区)			
令和2年11月30日	体育館改修工事完了			
令和4年 2月	多目的室カーペット改修			

二	一	校
われらの胸に望みあり	清き流れに心澄む	朝に仰ぐ三轟山
学びの園に	夕べに聞くや渡良瀬の	祖先の昔 偲びつつ
御恵み深き身に師の君の		
尊き教え		

編作 植野樹郎
曲詞 不明



学校教育目標 やさしい子 かしこい子 たくましい子

《藤岡中学校区小中一貫教育で目指す子ども像》

『^{ふるさと}夢と故郷への誇りをもち、たくましく未来を切り拓く児童生徒』

- 自ら問い、考え、学び合い、高め合う児童生徒
- 思いやりと向上心をもち、自他を尊重する児童生徒
- 心身共に健康で、粘り強く最後までやりぬく児童生徒

《目指す教職員像》

- 児童一人一人を大切に、積極的に関わる教職員
- 指導力の向上を目指し、自ら研鑽に励む教職員
- 自分の弱みを見せる教職員

《今年度の努力点（☆は重点）》

やさしい子

思いやりと向上心をもち、自他を尊重する児童を育てるために
 ☆道徳の時間を要として、全教育活動を通して道徳教育を推進する。
 ・人権意識を高め、差別やいじめを許さない態度を育てる。
 ☆自他を認め合い、互いを大切に、温かな学級経営を実践する。
 ・読書活動の推進を通して、落ち着いた学校生活を送るようにする。
 ・異年齢集団で行う教育活動を充実し、感動する心の育成に努める。

かしこい子

自ら問い、考え、学び合い、高め合う児童を育てるために
 ☆学習の基礎・基本を定着させ、学力の向上を図る。
 ・家庭学習の習慣化を図り、個に応じた学習指導に努める。
 ☆授業では、学習のねらいを明確に示し、課題解決に向けてじっくり考える場面をつくる。
 ・自分の意見と比較して、他の意見を真剣に聞く態度を身に付けさせる。
 ・学校課題の推進に向けて研鑽に励み、授業力の向上を図る。

たくましい子

心身共に健康で、粘り強く最後までやりぬく児童を育てるために
 ☆楽しく活動量のある体育の授業を工夫・充実させるとともに、運動する機会を設定して体力の向上を図る。
 ☆児童が主体的に取り組む特別活動を展開する。
 ・食育・性に関する指導、薬物乱用防止教育を推進する。
 ・清掃活動や勤労活動を通して、奉仕の精神の育成に努める。
 ・定期的な安全点検や避難訓練など、安全教育の推進により、児童・教職員の安全意識の高揚を図る。

《家庭や地域との連携・協力（学校運営協議会の運営）》

- 学校運営協議会の効果的な運営
- とちぎ未来アシストネットの充実と活用
- 小中一貫教育の推進
- 地域とともにある学校づくり
- 家庭や地域との連携

職員組織・分掌

職名	氏名	主な分掌	職名	氏名	主な分掌
校長	秋元 寛次	学校経営	教諭 (産休・育休)	舘野 恵	
教頭	神宮司 賢一郎	校務管理 地域連携教員	養護教諭	服部 里菜	保健主事
教諭	吉成 智代	教務主任	主事 (産休・育休)	川嶋 春樺	
教諭	福田 雅和	第1学年1組担任 児童指導主任	主事	田村 瞭歩	事務全般
教諭	鈴木 夢香	第2学年1組担任	新採指導教員	高木 紀之	新規採用教員指導
教諭	岡 岳巳	第3学年1組担任	新採後補充	佐山 智一	新規採用教員補充
講師	大野 優	第4学年1組担任	総括技能員	福富 久枝	学校用務
教諭	板橋 由佳梨	第5学年1組担任 道徳教育推進教師	図書事務員	阿部 幸恵	図書事務全般
教諭	稲葉 晃一	第6学年1組担任 学習指導主任	学校支援員	柏崎 千聖	学習・生活支援
教諭	角田 大和	ふれあい学級1組担任	教育業務支援員	菅井 千恵子	学校衛生全般
教諭	宮田 和子	ふれあい学級2組担任 特別支援コーディネーター	ALT	Jonathan Esperidion	外国語教育
教諭	小木 謙一	児童生徒支援担当			

児童数

学年組	1	2	3	4	5	6	ふれあい		合計	
	1	1	1	1	1	1	1	2		
児童数	男	14	10	10	15	8	11	3	2	73
	女	8	10	14	8	12	24	0	0	76
	計	22	20	24	23	20	35	3	2	149